

市長との約束 2018



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

産業経済部世界農業遺産推進監 武元 将忠

約束内容	第2次産業振興計画の推進と世界農業遺産認定の取り組み
達成目標	<p>①第2次産業振興計画の目標である「連携・醸成・発信 次世代へつなぐ産業の創造」実現のため、農商工連携、6次産業化の推進などの事業を着実に推進します。</p> <p>②東北・北海道初「持続可能な水田農業を支える大崎耕土の伝統的水管理システム」の世界農業遺産認定を受け、農業システムを生かした地域振興策を含むアクションプランを関係団体と連携し進めます。</p>
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%） ★★★★★
達成状況	世界農業遺産のアクションプランの実施のため、「アクションプラン推進会議」を立ち上げ、多様な主体と連携し、フィールドミュージアムマップの作成や農産物等認証制度の構築を行いました。
今後の課題解決策	平成31年度から開始する農産物等認証の着実な運用や、フィールドミュージアム構想等の推進により、大崎耕土のブランド価値を高めてまいります。

約束内容	持続可能な農林畜産業の振興
達成目標	新たな米政策への対応と攻めの農業を推進し、さらには地方創生総合戦略に掲げる本市独自の「新規就農チャレンジ支援事業」等を実施しながら、地域農業の担い手の育成強化や畜産農家の支援など、農林畜産業などの振興を図ります。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%） ★★★★★
達成状況	ササニシキ系の米「ささ結」のプロモーションの取り組みが、国が選定する「ディスカバー農山漁村の宝」に選定され、また岩出山地域の凍り豆腐がG I（地理的認証）に選定されるなど、大崎産農産物の評価を高めることができました。
今後の課題解決策	<p>農産物認証制度と連動した米の生産・販売を進めるとともに、中山間地域を中心に鳥獣害の被害が拡大しており、ICTも活用したイノシシ等の捕獲や防御の取り組みを推進します。</p> <p>平成31年度に開始される新たな森林管理制度については、地域林政アドバイザーを設置し、森林管理体制を強化してまいります。</p>

約束内容	商工振興の推進
達成目標	<p>①商工団体と連携し、「プレミアム商品券発行事業」を実施するとともに、「創業・開業支援空き店舗補助事業」や「店舗リニューアル支援事業」等により、商店街の活性化を図り、市内全体の経済活性化につなげます。</p> <p>②中小企業の安定経営に向け、関係機関の協力を得ながら、事業に必要な資金融資のあっせんや信用保証料の補給を円滑に行います。</p> <p>③新たな工業団地の整備等により、企業誘致や雇用の拡大を進め、若者を初めとした地域の雇用対策を進めます。</p>
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%） ★★★☆☆
達成状況	<p>今後の中小企業等の振興に関する取り組みの指針となる「中小企業振興基本条例」を策定しました。また、NPO法人未来産業おおさきと連携した創業支援などの取り組みや、企業誘致に向けた北原工業団地周辺整備等を進めました。</p>
今後の課題解決策	<p>「中小企業振興条例」の理念に沿って、関係機関と連携し慢性的な人材不足の解消に向けた取り組みや産業支援等を進め、地域産業の発展を図ります。</p>

約束内容	観光振興の推進
達成目標	<p>①観光振興ビジョンをもとに、地域全体のおもてなし力に磨きをかけ、みやぎ大崎観光公社と連携した着地型観光の推進や、昨年度に引き続き官民が一体となったオール大崎での「トランススイート四季島」の受け入れを実施します。</p> <p>②県内第3の「宮城オルレ」認定に向けた取り組みを行い、本市の知名度向上と観光分野の振興、地域が一体となった交流人口の拡大を図ります。</p>
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%） ★★★☆☆
達成状況	<p>インバウンドを見据え、台湾へのプロモーションや石巻港の大型客船の外国人客の引き込みに向けた取り組みを行いました。また、トランススイート四季島の受け入れ等を通じたおもてなし観光を行いました。</p>
今後の課題解決策	<p>交流人口の拡大に向け、地域の多様な資源を生かした大崎耕土ツーリズムを推進するため、地域資源の見える化を行います。</p>